

自分の人生を振り返る時間は
未来の自分へのメッセージ

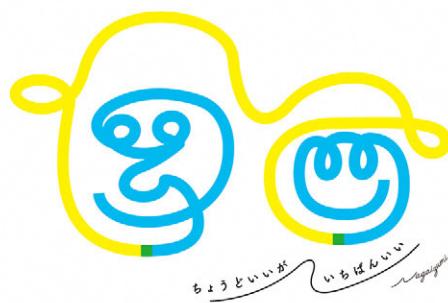
これまでの自分と これからの中へ

私の終活 マイエンディングノート

長泉町

目 次

終活を考えよう	P.1
【第1章】私のこれまで	P.4
【第2章】私のいま	P.8
【第3章】私のこれから	P.16
【第4章】私のエンディング	P.20
【第5章】私の終活プラン	P.24
相談窓口一覧	P.34



はじめに

終活 を考えよう

終活、それはこれからも自分らしく生きるための大切な一步

「終活」という言葉が生まれ、多くの人がそれを知るようになりました。
ですが、「終活」という言葉から思い浮かべることは、人それぞれ異なるようです。

葬儀の事前予約、お墓の購入、遺言書の作成、身の回りや持ち物の整理といった旅立ちの時やその後のことを「生前に準備すること」、
延命治療や緩和ケアなど受ける医療や、
介護が必要になったり認知症になった時のこととを決めておくなど
これからを「安心して過ごすために備えること」、
そして、趣味や旅行、家族や友人との時間を楽しむなど、
残りの人生を「自分らしく充実して生きること」。

高齢期に行うべき様々なことが包括されて、「終活」と呼ばれています。

誰もが必ず向き合う、生老病死。
人間は歳を取り、衰えていき、最後には旅立ちを迎えます。
いま「旅立ちのその瞬間に立っている」と、想像してみてください。
そして、そこから「いまのあなた」を振り返ってみてください。
やっておきたいこと、やっておかなければいけないと思うことはありますか？
それを実際にやっておくことを、私たちは「終活」と呼んでいます。



終活の進めかた

やっておきたいこと、やらなければいけないと思うことはあるけれど、何から手をつければいいか分からぬ。いつから始めればいいのか分からぬ。

それが終活の一番の難しさです。

これまでの歩みやいま置かれている環境は一人一人異なることから、終活として行うべき具体的な行動も人それぞれ異なります。

だからこそ、このエンディングノートをあなたの終活のパートナーとしてください。

少しだけ背筋を伸ばし、静かに深呼吸をしてから、お気に入りのペンを持ち、このノートを開きましょう。質問への答えを考えながら埋めていくと、あなたにとって必要な終活の行動が浮かんできます。

「エンディングノートは終活の設計図」。

設計図が完成すれば、あとは情報を得て、行動計画を立て、実践するだけです。

終活の目的

終活に取り組んだ方は、

「いろいろなことを整理できて、気持ちがスッキリした」

「『残りの人生を充実させたい』という活力が湧いてきた」

「家族に心配をかけずに済みそうで、安心した」

とお話をされます。

終活の目的は、人生の最後まで自分で責任を持つことと同時に、一度きりの大切な人生の残り時間を豊かに実らせることです。



エンディングノートの書き方



書き方の
ポイント
2

書き変えても 大丈夫

気持ちが変わることは、
もちろんあります。その場合は、
既に書き込んだ箇所に線を引き、
書き直してください。
線の横に訂正した日付を
書いておくとよいでしょう。
何度か書き直すことで、
気持ちが整理されていくことも
あります。

定期的に 見直しましょう

表紙の裏には、
名前と誕生日の欄があります。
毎年の誕生日にこのノートを
見返して、情報や気持ちが
変わっていないかを確かめましょう。
このエンディングノートは、
あなたの終活の
パートナーです。

書き方の
ポイント
1

すべての項目を 埋めようとしなくても大丈夫

はじめのページから取り組み、
すべてを埋めようとしなくて構いません。
興味のあるページがあれば
そこから始めたり、考えてもなかなか
埋まらないページは飛ばしてもよいでしょう。
すべてを一通り書き終える目安を、
3ヶ月程度と考えてください。
このノートを目に留まりやすい場所に置き、
何度も見返しながら少しづつ
書き進めていきましょう。

書き方の
ポイント
3

家族に 伝えましょう

あらかたを書き終えたら、
家族に保管場所を伝えて内容を伝えましょう。
いざという時に家族が困らないようにすることも、
終活の大きな目的です。
備忘録のページには、そのための大切な情報が残ります。
家族がいない場合には、
これからることを託せる人に伝えましょう。
あなたの人生や考え方を伝えることは、
あなたの信頼できる人達とお互いの絆を
より深めることに繋がります。
そのことが、これから豊かな
時間を創ります。

書き方の
ポイント
4

終活を考えるにあたり、まずは自分に向き合う時間を持ちましょう。誕生からこれまでを思い出しながら、あなたの一度きりの人生を振り返ることで、終活を考えるための入口に立つことができます。

同時に、家族や周囲の人も「あなたの歩み」を知りたいと思っているかもしれません。これから共有する時間を、あなたはもちろん大切な人にとってもかけがえのないものとするために、まずはあなたをより深く理解してもらうことをこの章が手助けします。

出生について

誕生日	年	月	日			
	父（氏名・どんな人だったか）					
両親	母（氏名・どんな人だったか）					
時代背景						
住んでいたところ						
こんな 子どもだった						
幼い頃の 思い出						

学生時代

得意科目	
好きだった本・映画・音楽	
思い出に残る出来事	
将来の夢	
夢中になったこと	

仕事のこと

経験した仕事	
この仕事に就いた理由・背景	
仕事をする上で大切にした信念・価値観	

キーワード 自分史

自分のルーツや半生を文章にするもの。書くことで自分自身への理解が深まります。
 あなたの生きた軌跡は大切な人の「心の教科書」になるかもしれません。
 親の終活のきっかけづくりとして、子どもからプレゼントするケースもあります。

家系図

相続を考えるためにも「家系図」を作成しましょう。

この表に書き込んでいくことで自分の法定相続人が誰なのかを確認できます。

※法定相続人となるのは配偶者と血族です。同じ順位の人が複数いる場合には全員が相続人となります。先順位の人が1人でもいる場合は、後順位の人は相続人になれません。

書き方

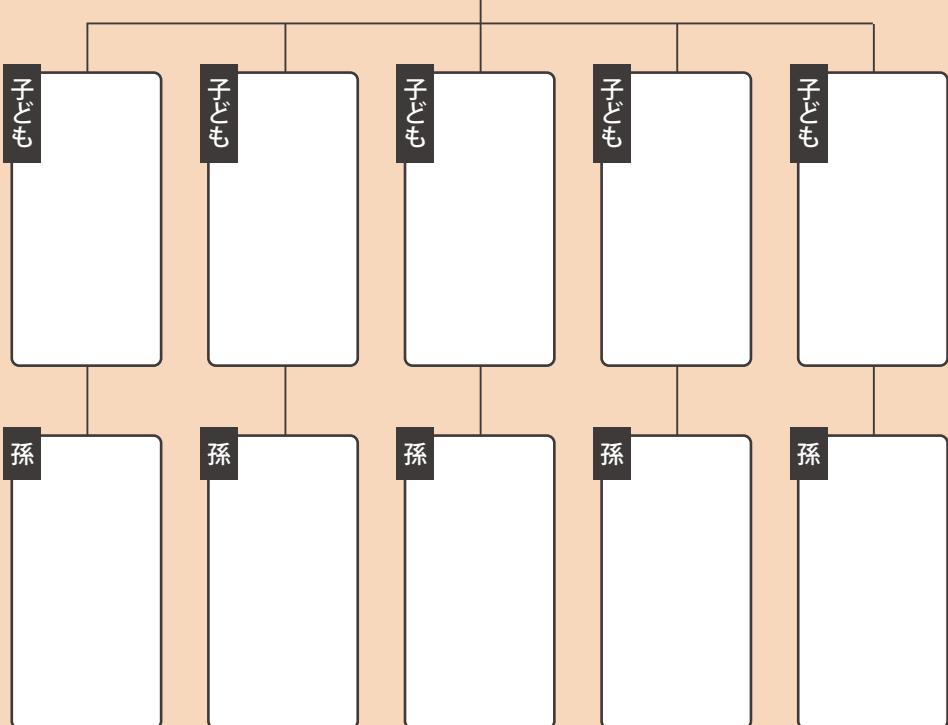
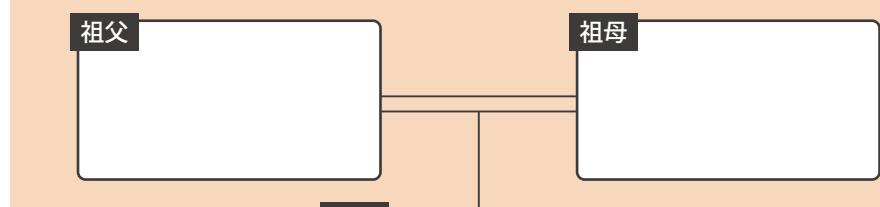
亡くなった人の名前の横には×を記し、分かれば死因も記入しておきましょう。

長寿 花子 **×**
脳梗塞

配偶者は、
常に相続人になる

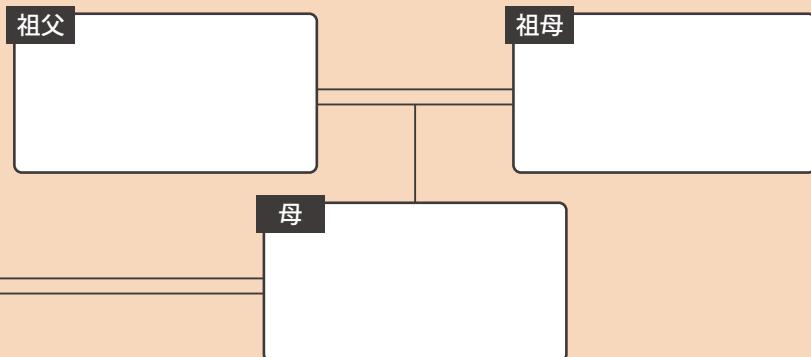
第一順位

孫、ひ孫に
子どもが死亡している場合は



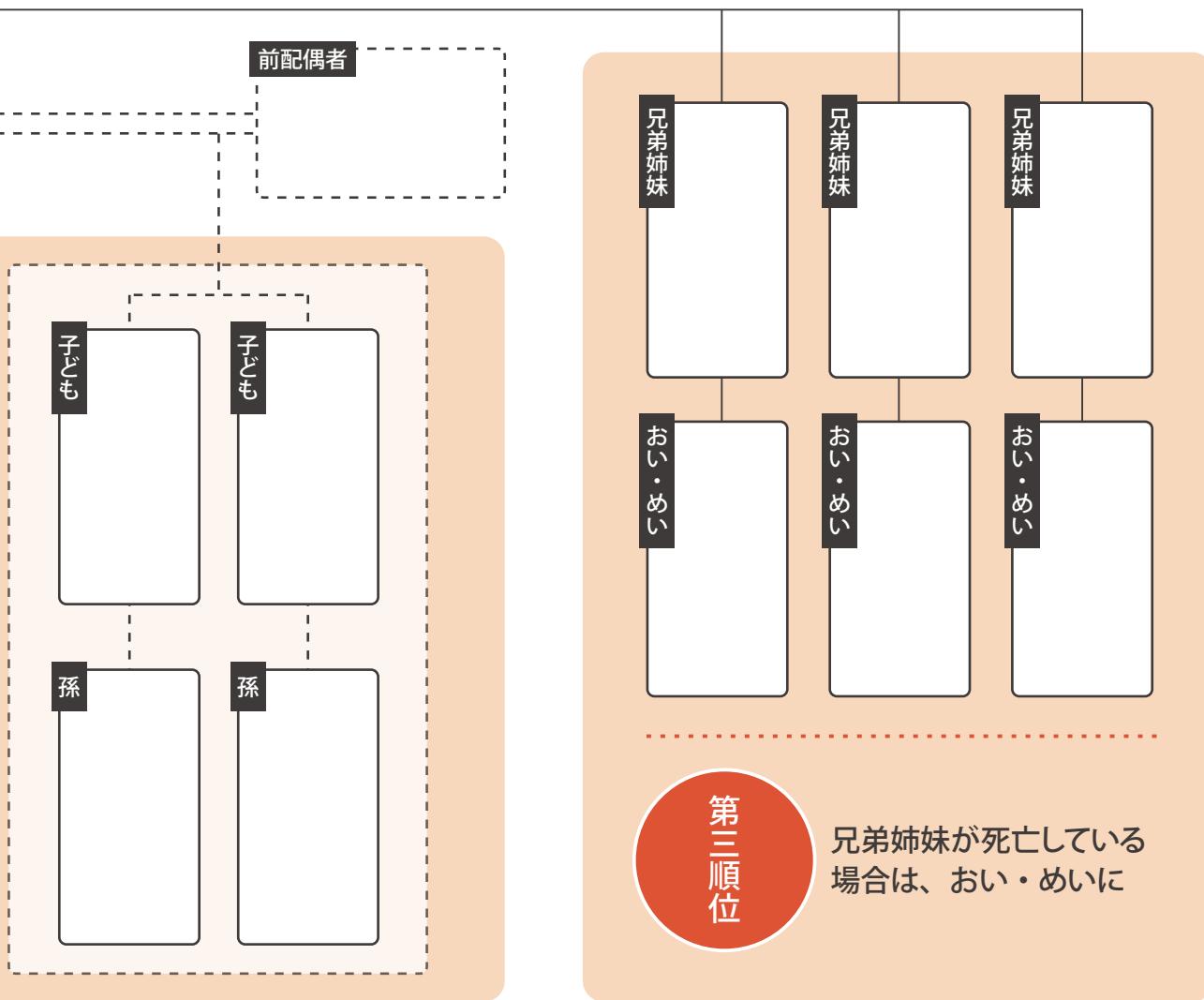
キーワード 家系図の作成

戸籍調査から依頼したい、遡ってより詳しい家系図を作成して家族に受け継いでおきたい、という場合には士業などの作成サービスを利用することも可能です。



第二順位

父母が死亡している場合は、祖父母に



第三順位

兄弟姉妹が死亡している場合は、おい・めいに

あなたの身のまわりについて、記録しておきましょう。

情報を集めてひとまとめにすることは少し大変ですが、完成した時にはスッキリします。

情報を一元管理することで、必要なものと不要なものがはっきりし、不要なものを解約したり処分したりと整理することもできます。

また、万が一に備えてあなたの情報を家族や周囲の人に分かるようにしておくことも、この章の大きな目的です。

基本情報

フリガナ		
氏名		
本籍地	〒	
現住所	〒	
電話番号	自宅	
	携帯	
メールアドレス	パソコン	@
	携帯	@
		@



エンディングノートが盗難されたり悪用されたりする場合に備えて、銀行やクレジットカードなど金融機関、パソコンや携帯電話など電子機器の「暗証番号」は、エンディングノートには記載しないようにしましょう。

医療情報

■かかりつけ医

病院名	担当科	担当医	電話番号
	科		
	科		
	科		
	科		

■常用薬

薬名	目的

薬名	目的

■持病

病名	発症の時期	いまの状態

■既往症

病名	治療期間

病名	治療期間

■アレルギー

原因物質	症状

原因物質	症状

■その他（緊急時、医師や救急隊員に知らせたいことなど）

例：身体の不自由な部分・ペースメーカーを入れている

公的情報

項目	記号	番号	その他
マイナンバー			
基礎年金番号			
健康保険			
後期高齢者 医療保険			
介護保険証			
運転免許証			
パスポート			
住民票コード			
印鑑登録カード			

■その他

もしもに備え、医療や公的なカードや証書、生活インフラの請求書などはまとめておきます。

同居していない家族などにも分かるように、保管場所を記しておきましょう。



注意

保存場所

毎月の引き落とし情報

項目	取引先・契約番号	金融機関・支店・口座番号	名義人
電気料金			
ガス料金			
水道料金			
自宅 電話料金			
携帯 電話料金			
NHK 受信料			
クレジット カード			
デジタル サービス			

■その他

キーワード 死後事務委任

亡くなった後の葬儀や納骨、解約や返納などの各種手続き（死後事務）を頼める人が周囲にいない場合に、生前に弁護士、司法書士、社会福祉士などの第三者に委任しておく方が増えています。

資產情報

■ 預貯金

■有価証券

名称や銘柄	金融機関	店名	口座番号	名義人

■不動産

種類	用途	所在地	名義人と持ち分

■ 保險

保険会社	証券番号	契約者	被保険者	受取人

■私的年金

名称	団体	連絡先

■借入金・ローン

借入目的	借入先	連絡先	借入額	返済方法	完済予定日

■その他



注意

借入金や保証債務など負債も相続の対象となります。
相続人のために必ず書いておきましょう。

キーワード 相続の生前対策

相続税の計算式や生前贈与についての情報を収集しましょう。
不動産については納税資産の確保や空き家対策なども重要です。
専門家に相談してみるのも良いでしょう。

ペット

種類	名前	エサ	預けられるところ	かかりつけの動物病院

大切なものの 大切なもの

キーワード 生前整理

人生を豊かにしてくれた大切なものや思い出は、エンディングに向けてどう整理すればよいのでしょうか。

「最後まで手元に残すもの」「受け継ぐもの」「処分するもの」に分け、リフォーム・買い取り・廃棄といった最適な手段を検討しましょう。

キーワード 遺言書の作成

遺産を誰がどう受け継ぐか、生前に決めておくための遺言書。お世話になった方への遺贈や社会貢献団体への寄付も可能にします。

■下記の項目が一つでも当てはまる方には遺言書の作成をお勧めしています。

子供がない

財産に不動産など
分けにくいものが
含まれる

相続税の
対象となる額の
財産がある

法定相続人以外に
財産を渡したい
人がいる

法定相続人の中に
財産を渡したくない
人がいる

内縁関係にある

財産の一部を
寄付したい

■遺言書には作り方や手順があるので、注意が必要です。

	自筆証書遺言	公正証書遺言
作成方法	遺言者が全文を全て自筆で書き、 押印する。印鑑は認印でも可。封入 の必要については規定はない。代筆 やワープロ、録音などは不可。	本人が公証人に口述し、公証人が 筆記する。実印、印鑑証明、身元 証明書、相続人などの戸籍謄本、 登記簿謄本などが必要。
作成場所	問わない	(原則) 公証役場
公証人	不要	必要
証人	不要	2人以上
費用	0円	相続財産の額によって変動
署名押印	本人	本人、公証人、証人
保管場所	法務局／遺言者が保管	公証役場が原本を保管
家庭裁判所の 検認	必要	不要

第3章 私のこれから

あなたのこれからについて、思いと考えを巡らせましょう。かけがえのない一度きりの人生を最後まで自分らしく歩むために、残りの時間をどのように過ごし、何を大切にしたいか考えてみましょう。家族や周囲の人を悩ませないために決めておかなければなければならないこともありますし、願いもあることでしょう。大事なことは、言葉にして記しておくことが大切です。

介護について

キーパーソン (連絡可能な親族など)	間柄 :	名前 :	連絡先 :
	間柄 :	名前 :	連絡先 :
	間柄 :	名前 :	連絡先 :
生活の場所	<input type="checkbox"/> 自宅を希望する <input type="checkbox"/> 施設を希望する <input type="checkbox"/> 「名前 : _____」の判断に任せたい <input type="checkbox"/> その他を希望する (_____)		
介護費用	<input type="checkbox"/> 預貯金や年金など自分の財産から使って欲しい <input type="checkbox"/> 保険に加入している <input type="checkbox"/> 特に用意はしていない <input type="checkbox"/> その他 (_____)		
財産の管理を託す場合	間柄 :	名前 :	連絡先 :
あなたの好みやこだわりたいこと			
介護してくれる人に伝えたいこと			
備 考			

キーワード 成年後見制度

成年後見制度とは、年齢を重ねて判断能力が低下した際に、家庭裁判所もしくは本人によって後見人を選任して、自身の財産を守ってもらう制度です。

終末期医療について

告 知	<input type="checkbox"/> 病名・余命ともに告知を希望する <input type="checkbox"/> 病名のみ告知を希望する <input type="checkbox"/> 病名・余命ともに告知を希望しない <input type="checkbox"/> その他())
終末期を過ごす場所	<input type="checkbox"/> 病院を希望する <input type="checkbox"/> 自宅を希望する <input type="checkbox"/> ホスピスを希望する <input type="checkbox"/> 「名前：」の判断に任せたい <input type="checkbox"/> その他())
経口以外での栄養摂取	<input type="checkbox"/> 点滴による栄養摂取の処置を希望する <input type="checkbox"/> 経鼻経管栄養摂取の処置を希望する <input type="checkbox"/> 胃ろうの処置を希望する <input type="checkbox"/> できる限り自然にさせて欲しい <input type="checkbox"/> 判断を任せたい「名前：(間柄:)」
延命治療	<input type="checkbox"/> 回復が難しくても延命を希望する <input type="checkbox"/> 延命治療は希望しない <input type="checkbox"/> 延命より苦痛緩和を重視したい <input type="checkbox"/> 判断を任せたい「名前：(間柄:)」
臓器提供・献体	<input type="checkbox"/> 臓器提供を希望する(意思表示カード保管場所:) <input type="checkbox"/> 角膜提供を希望する(アイバンク登録証保管場所:) <input type="checkbox"/> 献体を希望する(登録団体:) <input type="checkbox"/> 臓器提供や献体は希望しない
備 考	

キーワード 自宅で看取りを望むかたへ

あなたがどのような最期を迎えるか「人生会議（※1）」によりご検討され、「自宅での看取り」をご希望される場合には、事前にかかりつけの医師やご家族とよく話し合って、必要な手続きの確認を行っておくと良いでしょう。

いざというときに、ご家族がどうしたらよいか判断に迷い119番通報をすることで、ご本人やご家族が望まないかたちで病院へ救急搬送（※2）されてしまうことがあります。そうならないためにも事前にかかりつけの医師などに相談し準備をしておく必要があります。

※1 人生会議とは、アドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning)の愛称です。もしものときのために、自分が望む医療やケアについて前もって考え、信頼する人たちと話し合い、共有する段組みです。

※2 119番通報により救急車が出動した場合、救命を主眼とした救急活動が実施されることになり、傷病者の意思に添えない場合があります。

残りの人生を豊かにする

「私がこれから大切にしていきたいことは

です」

■健康に過ごすために

■楽しく充実して過ごすために

■安心して過ごすために

■やっておきたいこと

■一緒に過ごしたい人・会っておきたい人

■誰かの役に立つために

■その他

第4章

私のエンディング

誰もが迎える旅立ちの時。どんな旅立ちがあなたらしいでしょうか。答えはあなたの中にしかありません。最期まで、自分らしく。

エンディングセレモニーは見送る人にとってのものでもあります。遺された家族や周囲の人たちが、あなたとのことを心に刻んで癒やされる時が必要になるからです。あなたの大切な人々は、歩く途中でもまた、あなたを必要とすることがあるでしょう。あなたに逢える場所を用意しておくことで、繋がりが続きます。

葬儀について

■連絡してほしい人

名前	連絡先	間柄
知らせたいタイミング： <input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後		

名前 連絡先 間柄
知らせたいタイミング： 入院 危篤 通夜・葬儀 葬儀後

名前	連絡先	間柄
知らせたいタイミング： <input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後		

名前 連絡先 間柄
知らせたいタイミング： 入院 危篤 通夜・葬儀 葬儀後

名前 連絡先 間柄
知らせたいタイミング： 入院 危篤 通夜・葬儀 葬儀後

名前	連絡先	間柄
知らせたいタイミング： <input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 危篤 <input type="checkbox"/> 通夜・葬儀 <input type="checkbox"/> 葬儀後		

名前 連絡先 間柄
知らせたいタイミング： 入院 危篤 通夜・葬儀 葬儀後

名前 連絡先 間柄
知らせたいタイミング： 入院 危篤 通夜・葬儀 葬儀後

名前 連絡先 間柄
知らせたいタイミング： 入院 危篤 通夜・葬儀 葬儀後

キーワード 葬儀の事前準備

遺族の約4分の3は家族が亡くなつてから6時間以内に葬儀社を決めています。

悲しみの中で充分な情報収集や検討ができないまま葬儀を決めると、後悔が残ってしまうことも。事前に意志を伝えておくことが大切です。

お墓・埋葬について

お 墓	お墓を用意してある場合	
	墓地名：	
	所在地：	
	連絡先：	契約者名：
石材店：		
お墓を用意していない場合		
<input type="checkbox"/> 新たに購入してほしい (<input type="checkbox"/> 一般墓 <input type="checkbox"/> 永代供養墓 <input type="checkbox"/> 納骨堂 <input type="checkbox"/> 樹木葬) <input type="checkbox"/> 散骨してほしい (場所: _____) <input type="checkbox"/> 手元供養してほしい <input type="checkbox"/> 家族に任せたい		
分 骨	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない	
埋葬の費用	<input type="checkbox"/> 私の預貯金を使って欲しい <input type="checkbox"/> 特に用意していない <input type="checkbox"/> 保険・共済などで用意している(名称: _____) 連絡先: _____	
備 考		

仏壇について

仏 壇	<input type="checkbox"/> 代々の仏壇を守ってほしい <input type="checkbox"/> 新たに用意してほしい <input type="checkbox"/> 必要ない <input type="checkbox"/> 家族に任せたい	
	備 考	

キーワード 改葬・墓じまい

遺骨を別のお墓に移すこと、お墓を撤去・処分することです。都市化や少子化が進み、先祖代々のお墓を継承することが難しくなるケースが増えてきました。家族構成や生活環境を踏まえて考え方をまとめ、家族と相談しておくことが大切です。

キーワード 知っていますか？葬儀会社の生前予約や事前相談

「頼れる親族がいない」「親族が遠方により駆け付けられない」「自分の望む葬儀をするにはどれくらい費用がかかるのか心配」など、葬儀に関して不安を抱えている人もいらっしゃいます。

生前予約とは、本人がご健在なうちに自分の葬儀について葬儀社を選び、あらかじめ内容や費用、支払い方法、墓地などを決めて依頼しておくシステムです。葬儀の内容を本人が決められることから故人の意思を反映させられる一方、葬儀社が倒産した場合の対応など、前払いシステム特有の問題が発生する場合もあります。また、条件などが葬儀会社によって異なるため、自分に合ったプランを選ぶことが大切です。

一方、事前相談では、要望に応じた葬儀費用や葬儀の流れなどを直接葬儀会社と話し合うことができます。現在は多くの葬儀会社で事前相談に対応しています。葬儀に関する不安を解消するためにも、思い切って相談してみてはいかがでしょうか。

MEMO

第5章 私の終活プラン

「興味はある」「やらなくてはと思っている」「でもなかなか手を付けられなくて」多くの方が同じようなお悩みを抱えています。ついつい先延ばしにしてしまうのが終活。ここからは、『はじめの一歩』が踏み出せるように、計画を立てていきましょう。

見落としがちな項目を確認

check 1

出生時の本籍地を知っている

はい

いいえ

check 2

突然入院することになった場合、
頼みごとをする人を決めている

はい

いいえ

check 3

要介護状態になった時の
介護の希望をまとめている

はい

いいえ

check 4

延命や終末期医療の希望を記録している

はい

いいえ

check 5

自分の法定相続人が誰かを知っている

はい

いいえ

check 6

預貯金口座をすべて把握している

はい

いいえ

check 7

遺言書を作成している

はい

いいえ

check 8

葬儀の希望を伝えている

はい

いいえ

check 9

お墓を用意している

はい

いいえ

第一章から第四章までを書き進め、あなたの状況、また考え方や想いを整理してきました。その中であなたにとって「やっておかなければいけないこと」「やっておきたいこと」は何だったでしょうか？

キーワード 資産の整理とモノの整理

遺していくものは「資産」と「モノ」に分かれます。

資産の整理であれば、不動産の整理、生前贈与、遺言書の作成など。モノを最小限にしておくための整理であれば、受け継ぐものと処分するものに分けて、それぞれに最適な方法を選択することがおすすめです。

前項の「やっておかなければいけないこと」「やっておきたいこと」に取り組むうえで、事前にやらなければいけないことを書き出してみましょう

■不足している情報や必要な情報

例：お墓の種類・金額を調べる、法定相続人を知る etc.

■事前に考えなければならないことや決めなければならないこと

例：お墓の場所・種類を決める、誰に何を相続するか決める etc.

■家族や周囲の人と相談しなければいけないこと

取り組むこと

事前準備

いつから

何を

例：お墓の種類・金額を調べる、
法定相続人を知る etc.

はじめの一歩（行動）

いつから

何を

例：資料を請求してお墓の見学に行く、
行政書士・税理士に相談する etc.

自分年表

いつ何をしたいか取り組みたいことを未来の年表に書いてみましょう

「やらなければならないこと」「やりたいこと」も合わせて年表に書いてみましょう

目標年齢

() 歳

() 歳

わたし

取り組みたい内容・やらなければならないこと・やりたいこと

の年表

(　　)歳

エンディング



■書き方例

目標年齢	(70)歳 (73)歳
取り組みたい内容・やらなければならぬこと・やりたいこと	孫とたくさん遊ぶ 介護施設へ見学に行く 世界遺産を見に行く

「大切なあなたへ」

どうしても言葉にできない想い。

照れてしまって伝えられない感謝の気持ち。

本当は想いを伝えておきたい人へ、お手紙を書いておきましょう。



へ



名前

年 月 日





「大切なあなたへ」

どうしても言葉にできない想い。

照れてしまって伝えられない感謝の気持ち。

本当は想いを伝えておきたい人へ、お手紙を書いておきましょう。



=====

へ



名前

年 月

日



=====



終わりに

幼少のころ、「お医者さんになること」を夢見たわたし

学生のころ、「〇〇になろう」と夢見たわたし

結婚のとき、「幸せな家庭を築こう」と誓ったわたし

子どもが生まれたとき、「立派な人に育って欲しい」と心から願ったわたし

わたしたちはいつも今立っている地点から、明るい将来を思い描いて生きてきました

現在から未来を見つめて生きてきたのです

いま、エンディングノートを手に取る人が増えています。

わが国は高齢社会だからエンディングノートを書く人が増えたのだろうな、

と考えるかもしれません。でも、そうではないのです。

エンディングノートは現在から未来を見つめて書くものではありません。

どちらかといえばエンディングノートは現在から過去を振り返ってみるものです。

ただエンディングノートを書く理由はそれだけではありません。

未来から今を見つめて、言い換えれば未来に自分が立っていると想像して

そこから今の私を見つめることを通して、残りの人生でやり残してきたこと、

やっておきたいこと、やらなくてはいけないこと、

それが何かを明らかにする、これがエンディングノートの役割なのです。

エンディングノートは死の準備をするために記入するものではなく、

むしろ残された人生をよりよく生きるためのツールだということです。

エンディングノートを書くことによって、

憂いのない日々を過ごすことができるようになります。

家族や友人など縁があつて交流してきた人たちに対する

感謝の気持ちを持つようになります。

スッキリした日々を暮らすために、ありがとうの心で笑顔の毎日が送れるように、

このエンディングノートをぜひご活用ください。

相談窓口一覧

■行政ご相談先一覧

相談内容	担当窓口	電話番号
高齢者サービスに関する相談 高齢者の健康に関する相談	長寿介護課 高齢者支援チーム	☎ 055-989-5537
介護保険に関する相談	長寿介護課 介護保険チーム	☎ 055-989-5511
生活困窮者支援に関する相談	長泉町社会福祉協議会	☎ 055-988-3920
生活保護に関する相談	福祉保険課 福祉チーム	☎ 055-989-5512
障がい者福祉に関する相談		
国民健康保険に関する相談		
国民年金に関する相談	福祉保険課 保険年金チーム	☎ 055-989-5513
後期高齢者医療制度に関する相談		
心と体の健康に関する相談 ・健康相談 ・栄養相談 ・各種健(検)診	健康増進課 成人保健チーム	☎ 055-986-8769
お墓・埋葬に関する相談	くらし環境課	☎ 055-989-5514
ごみの処分に関する相談		
ペット(犬・猫)に関する相談		
消費生活相談		
死亡届に関する相談 埋火葬申請・許可に関する相談	住民窓口課	☎ 055-989-5509
総合相談 (日常生活における悩みや疑問に関するこ)	行政課(総合相談室) ※法律相談は予約制	☎ 055-989-5501
法律相談 (法律上の問題に関するこ)		
登記相談 (不動産や相続などに関するこ)		

■介護・医療・福祉のご相談は身近な地域包括支援センターをご利用ください。

センター名	長泉北地域包括支援センター	長泉南地域包括支援センター
担当圏域	北部	南部
担当圏域地区	元長窪、上長窪、屋代住宅、八分平、下長窪、池田、尾尻住宅、谷津、駿河平、南一色、東ベ南一色、納米里、上土狩、惣ヶ原、エンゼル、鮎壺（黄瀬川以西）	シャリエ中土狩、中土狩、荻素、新屋町上、新屋町中、新屋町下、シャルマン、駅上、駅中、駅下、薄原上、薄原下、シャリエ南、シャリエ東、西、原、東、三軒家、エンゼル西、グランツ、杉原、原分、高田、竹原、シャルマン竹原、本宿、鮎壺（黄瀬川以東）
所在地	<p>〒411-0934 長泉町下長窪781-1 (ながいづみホーム地域づくりセンター モク・オハナ内) ☎ 055-941-5335 FAX:055-941-5337</p>	<p>〒411-0943 長泉町下土狩457-2 (特別養護老人ホームさつき園内) ☎ 055-999-2121 FAX:055-999-2123</p>
地図		

(令和7年2月1日時点)

MEMO

MEMO

家族葬も一日葬も、どんなお葬式も!



はじめての
お葬式でもとにかく
親切・丁寧で
安心

もしもの場合の電話受付は**365日・24時間**いつでも対応



ご予算・ご希望に合わせた
ご葬儀を一緒に考えます。

●家族葬(20名様)

38.5万円から(税込・会員価格)

●一般葬(50名様)

55万円から(税込・会員価格)

会員募集中:入会金1万円のみ、年会費なし
乗換特典:解約手数料が戻ってくる
(他社より乗換の場合、解約手数料を金券でお返し)

終活・事前相談は、いつでも受付中です



裾野市民葬祭あそか

0120-72-7722

所在地:裾野市上ヶ田155-10

FAX:055-997-5501 営業時間:365日24時間受付

URL:<https://www.asoka-sousai.com/>



葬儀後、どのようにしたらいいの？

そんなあなたの悩みをサポートします。



定期的に参加費無料の不動産個別相談会を開催中！

このようなお悩みが多く発生します

遺品のかたづけ、どうしよう？

衣類・物の仕分けと
縛るのがひとりでは大変。
どうしよう？



相続はどうしよう？

遺産の確認・相続手続きは
どう進めるの？
相続登記の義務化とは？



親が住んでいた家、どうしよう？

しばらくそのまま？
リフォームして貸す？
想い入れあるが売ってしまう？
業者やその費用は？



墓守りはどうしよう？

せめて7回忌までは
命日、中日、盆にお花を
供えたいが
遠方だから、無理。
どうにかならないか？



MiSHが不動産に関するお悩み解決のお手伝いをします！

専門家への相談が必要になった場合は、税理士などの先生をご紹介いたします。

創業 100 年の信頼とこれからの 100 年をみなさまと共に歩みたいと願っております

株式会社MiSH(ミッシュ)



0120-88-4946

(公社)静岡県宅地建物取引業協会会員
静岡県知事免許(2)13872号

お気軽にお問合せください。
《受付時間9:00～17:00(日・祝除く)》

〒411-0036 静岡県三島市一番町15-23
<https://www.mish-inc.jp>



保険金定額
タイプ

お葬式費用に備えるための保険があります

終活に活かせる保険

葬儀保険「千の風」の
おすすめポイント

1
Point

最高100歳まで保障

**85歳10ヶ月
まで申込可能!!**

2
Point

加入審査も

**告知だけ
の簡単手続き!!**

入院・手術歴のある方でも安心してお申込みいただけます。



例) 70歳の場合
保険金定額タイプ
100万円保障プラン

月々 **2,500円で▶100万円保障**

社会情勢により、金額変更の可能性がございます

終活のこと・お葬式のこと・相続のこと・お墓のこと [相談無料]

《引受少額短期保険業者》



ベル少額短期保険株式会社

登録番号:福岡財務支局長(少額短期保険)第1号

当社は株式会社鎌倉新書(東証プライム上場、証券コード:6184)のグループ企業です。

詳しい資料をお送り致します お気軽にお問い合わせください

FREE 0800-919-0286

【受付時間】
平日10:00~17:00



◀Webでの
お申し込みは
こちらから

◆【千の風(1年更新型定期保険)】は一定期間の死亡保障を確保する満期保険金、解約返戻金のない保険商品です。 ◆保険料は更新時の年齢に応じて高くなります。各年齢ごとの保険料は、資料請求後の「重要事項説明(契約概要・注意喚起情報)」でご確認ください。 ◆通信販売(非対面による募集)は保険金額を100万円以下に制限しています。保険金額が100万円超のプランをご希望の場合は対面による募集が必要です。ただし、対面による募集の場合でも、年齢が80歳以上の場合は、申込保険金額を100万円以下に制限しています。 ◆ご契約の際には「重要事項説明(契約概要・注意喚起情報)」「約款」を必ずお読みください。

ベル少短-資料-2409-001

生前整理の買取は 買取大吉に お任せ ください

未来の為に
残せる財産、
鑑定します。



生前整理のメリット

生前整理は、自分の為だけでなく、家族の為に行うものでもあります。ご家族が遺品整理を行う際、遺品を捨てる事に心を痛めることも多いのです。ご家族の負担を軽くするためにも生前整理をおすすめ致します。

信頼と実績の全国チェーン大吉の買取品目

金、プラチナのアクセサリーはもちろん、切手、骨董品、金券、テレカ、ブランドバッグ、ブランド時計、絵画、掛け軸、金歯、万年筆、大判、小判など

お気軽にご相談ください

買取大吉ウェルディ長泉店

055-960-6002

営業時間：10:00～19:00

年中無休※年末年始及びウェルディ長泉店の臨時休業日を除く

静岡県駿東郡長泉町下長窪 1076 トイザラスさんがある建物の1階

古物商許可番号 静岡県公安委員会第 49100A000092 号



発行 長泉町
編集／発行 株式会社鎌倉新書
発行年 令和7年2月

名前			生年月日		
最終修正日	1 年 月 日		4 年 月 日		
書き直した時や 追記した時に日付を つけておきましょう。	2 年 月 日		5 年 月 日		
	3 年 月 日		6 年 月 日		

ちょうどいいが
いちばんいい
nagaizumi